				頼山陽年齢	全体書名	世家史書	本紀史書	歴史評論	経世論	政策論	論拠	
庚子	1780	安永9		1	頼山陽生誕							
辛丑	1781	天明1		2								
壬寅	1782	天明2		3								
癸卯	1783	天明3		4								
甲辰	1784	天明4		5								
乙巳	1785	天明5		6								
丙午	1786	天明6		7								
丁未	1787	寛政1		8								
戊申	1788	寛政2		9								
己酉	1789	寛政3		10								
庚戌	1790	寛政4		11								
辛亥	1791	寛政5		12								
壬子	1792	寛政6		13								
癸丑	1793	寛政7		14								
甲寅	1794	寛政8		15								
乙卯	1795	寛政9		16								
丙辰	1796	寛政10		17								
丁巳	1797	寛政11		18								
戊午	1798	寛政12		19								
己未	1799	寛政13		20								
庚申	1800	寛政14		21								
辛酉	1801	享和1		22								修史の志興す
壬戌	1802	享和2		23								準備に入る
癸亥	1803	享和3		24								
甲子	1804	文化1		25		日本世史 十六氏世家 十三氏世家 覇史 本朝覇史					来春風宛て書簡	
甲子	1804	文化1		25						素稿成る	『通議』(天保14)刊本所載	
乙丑	1805	文化2	3月	26	隠史五種	十三世家	三紀	九議	五書	二十三策	大槻子縄宛て書簡	
乙丑	1805	文化2	10月	26	新書	十八紀事・六将伝		八議	六略	二十三策	武元君立宛て書簡	脱稿済
丙寅	1806	文化3		27		外史					「織田真記に寄す」「自著外史・新策の後に書す」	
丁卯	1807	文化4	3月	28		日本新史 日本別史 日本外史 20巻					石井儀卿宛て書簡 池口愚亭宛て書簡	構想固まる
丁卯	1807	文化4		28	新策			八議	六略	二十三策	新策例言四則	
戊辰	1808	文化5		29								
己巳	1809	文化6	12月	30		日本外史 20余巻					古賀穀堂に答ふる書	
己巳	1809	文化6	12月	30	擬策三十余篇			八議	六略	二十三策		
庚午	1810	文化7	7月	31		日本外史 20巻					築山捧盈宛て書簡	脱稿
辛未	1811	文化8	8月24日 9月18日	32	https://dl.ndl.go.jp/pid/1226709/1/88 https://dl.ndl.go.jp/pid/1226670/1/97						篠崎小竹宛て書簡	『読史余論』 『大日本史賛叢』 借用依頼
壬申	1812	文化9		33								
癸酉	1813	文化10	8月	34		日本外史 20巻						論賛未完備
甲戌	1814	文化11		35								
乙亥	1815	文化12		36								
丙子	1816	文化13		37								
丁丑	1817	文化14	5月 5月	38		日本外史 22巻？					小野移山宛て書簡 菅茶山宛て書簡	論賛脱稿・改稿
戊寅	1818	文政1		39								
己卯	1819	文政2		40								
庚辰	1820	文政3		41								
辛巳	1821	文政4	秋	42		日本外史 22巻						校正完了
壬午	1822	文政5		43								
癸未	1823	文政6		44								
甲申	1824	文政7		45								
乙酉	1825	文政8		46								
丙戌	1826	文政9	11月	47		日本外史 22巻					篠崎小竹宛て書簡	大改訂
丁亥	1827	文政10	1月	48		日本外史 22巻					平塚飄齋宛て書簡	改稿
丁亥	1827	文政10	5月	48	『日本外史』	日本外史 22巻					稿本を松平定信に献上	脱稿
戊子	1828	文政11		49								
己丑	1829	文政12	2月	50			1～15巻				雲華宛て書簡	脱稿
己丑	1829	文政12	2月	50	日本政記		記事				関藤藤陰より頼聿庵宛て 天保3年10月書簡	脱稿
庚寅	1830	天保1		51	通議 通論 深慮篇						篠崎小竹宛て書簡	『新策』の改刪
庚寅	1830	天保1	10月 10月	51	通議27篇			通議27篇			服部竹塢宛て書簡 村瀬藤城宛て書簡	脱稿
辛卯	1831	天保2	早春	52	日本政記		議論(論賛) 80余篇				関藤藤陰より頼聿庵宛て 天保3年10月書簡	成稿
壬辰	1832	天保3	9月13日	53	日本政記		議論(論賛) 正統論				江木鰐水「山陽先生行状」	
壬辰	1832	天保3	9月19日	53	通議28篇			通議28篇			関藤藤陰より頼聿庵宛て 天保3年10月書簡	1篇追加(絶筆)
壬辰	1832	天保3	9月23日	53	頼山陽没							
癸巳	1833	天保4	3月		『山陽詩鈔』 8巻全4冊							出版：
甲午	1834	天保5										
乙未	1835	天保6										
丙申	1836	天保7			『日本外史』 『通議』 『日本政記』	天保7～10年						出版：拙修斎叢書 (木活字版)
丙申	1836	天保7	3月		『山陽先生書後併題跋』 3巻/2巻							出版：
丁酉	1837	天保8										
戊戌	1838	天保9										
己亥	1839	天保10										
庚子	1840	天保11										
辛丑	1841	天保12	9月		『山陽遺稿』 文10巻、詩7巻+ 拾遺1巻　全8冊							出版：
壬寅	1842	天保13										
癸卯	1843	天保14										
甲辰	1844	弘化1	12月		『校刻日本外史』 22巻							出版：川越藩博喩堂(川越版)
乙巳	1845	弘化2										
丙午	1846	弘化3										
丁未	1847	弘化4	6月		『通議』28篇 全3巻							出版：頼氏正本 (成立は『新策』の後)
戊申	1848	嘉永1	8月		『日本外史』 22巻							出版：頼氏正本
己酉	1849	嘉永2										
庚戌	1850	嘉永3										
辛亥	1851	嘉永4										
壬子	1852	嘉永5										
癸丑	1853	嘉永6										
甲寅	1854	安政1										
乙卯	1855	安政2	7月		『新策』6巻			八議 (古今総議・平安議・前鎌倉議・後鎌倉議・中興議・室町議・安土議・	六略 (輿地略・封建略・官制略・兵制略・財用略・法律略)	二十三論		出版：越後屋治兵衛
丙辰	1856	安政3										
丁巳	1857	安政4										
戊午	1858	安政5										
己未	1859	安政6										
庚申	1860	万延1										
辛酉	1861	文久1			『日本政記』 全16巻							出版：頼氏正本
壬戌	1862	文久2										
癸亥	1863	文久3										
甲子	1864	元治1										
乙丑	1865	慶応1										
丙寅	1866	慶応2										
丁卯	1867	慶応3										
戊辰	1868	明治1										